

気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC） 会員の皆様

平素よりお世話になっております。

WXBC事務局です。

12/1（金）の第4回WXBC セミナーにつきましては、
11/17（金）より気象庁ホームページでも募集のお知らせを開始しました。
参加ご希望の会員の皆様はお早めにお申し込みください。

さて、今回のニュースレターVol. 17の内容は以下のとおりです。

＋————— I N D E X —————＋
1. 岐阜大学 応用気象シンポジウム2017のご案内
＋—————

1. 岐阜大学 応用気象シンポジウム2017のご案内

ニュースレターVol. 15でも簡単にご紹介しましたが、

11/9（木）の第6回運営委員会にてWXBCの後援が承認されました

「岐阜大学 応用気象シンポジウム2017」について、

人材育成WGメンバーの岐阜大学 吉野先生から下記のとおり

ご案内がございましたのでお知らせいたします。

会員の皆様のご参加、周知・広報のご協力をお願いいたします。

記

岐阜大学 応用気象シンポジウム2017のご案内

国立大学法人岐阜大学工学部は、平成29年4月に応用気象研究センターを発足しました。このセンターは、台風、豪雨、落雷等に対する防災・減災、将来の地球温暖化に対する適応・緩和、太陽光・風力・波力発電など再生可能エネルギーの普及、その他の潜在する工学的ニーズに対して、高度な気象情報を提供するとともに、AIやIoTといった先端的なICTを駆使して未開拓分野に気象情報を効果的に活用する技術開発を推進することを目的として設立されました。

本シンポジウムは、当センターの設置を地域住民や企業の皆様に広く知っていただく機会として開催し、

ビッグデータとも言うべき気象情報を様々なビジネスの現場に

今後どのように活用していくべきかを議論します。

日時：平成29年12月4日（月）13:30 - 17:00（受付13:00～）

場所：岐阜大学サテライトキャンパス多目的講義室（大）

https://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html

主催：国立大学法人 岐阜大学工学部附属応用気象研究センター

後援：気象ビジネス推進コンソーシアム、岐阜市、岐阜商工会議所

プログラム：

・開会挨拶

・センターの概要

・基調講演

（一財）日本気象協会における気象情報ビジネスと今後の展望

平松信昭氏・（一財）日本気象協会

ICTベンダから見た気象情報の可能性 ～気象庁システム構築経験から～

菅波潤氏・富士通（株）

・特別講演

機械学習を応用した気象予測と太陽光発電所の劣化診断

教授・吉田弘樹・岐阜大学

雷放電3DマッピングシステムFALMAの開発とそれによる観測事例

教授・王道洪・岐阜大学

気候変動予測情報を活用した影響評価と適応策の社会実装に向けた取り組み

准教授・原田守啓・岐阜大学

・閉会挨拶

申し込み方法：

以下のホームページからお申し込みください。

<http://kokucheese.com/event/index/496297/>

お問い合わせ先：

岐阜大学工学部附属応用気象研究センター事務室

住所：〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

TEL&FAX：058-293-2431

E-mail：amet@gifu-u.ac.jp

-----Weather Business Consortium (WXBC) -----

気象ビジネス推進コンソーシアム事務局

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

TEL：03-3212-8341（内線2286）

E-Mail：wxbc@met.kishou.go.jp

HP：<http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/index.html>
